

【令和4年度いのちと性の学習計画】 各学年・学級で実施



※ 児童の発達段階に応じて、内容を柔軟に変更する。

	題材	ねらい
小1	からだは たからばこ	体の不思議さに気付き、自分の体への関心を高める。 プライベートゾーンについて知り、自他共に、守っていくべきものだと理解する。
小2	いのちはじまり ～おへそのひみつ～	へその緒の役割を通して、胎児は自分で成長して生まれようとすることを知る。
小3	大切ないのち	自分のいのちの誕生や成長には多くの人の支えがあって生まれてきたことを知る。
小4	いのちは時間	いのちは自分がもっている時間であることを知り、いのちの可能性を感じることで、今後のいのちの使い方について考える。
小5	いのちのつながり ～年をとること～	人の一生と先祖とのつながりから、いのちや自分の存在のすばらしさに気付く。 寿命やいのちの使い方について考える。
小6	いのちを守るために ～今の自分に できること～	身近ないのちの危機について知る。 いのちを守るため、自分にできることがあることに気付く。 いのちを守るという視点で、自分の行動を振り返る。



★文科省から、がん教育や自殺予防教育を進めるよう指針が出ている。

- ・いのちや性、心の健康教育を発達段階に応じて進める。
- ・保健体育などの授業を通して理解を深めるとともに、学年ごとに学習を進める。